



広谷の子

令和5年12月1日

NO. 16



メモリアルフェスティバル 181 人来校

11月23日(木)、創立150周年記念イベントとして、メモリアルフェスティバルを開催しました。当日は、心配していた天候も穏やかな秋晴れで、活動しやすい気温となりました。保護者地域の方に181人ご来校いただき、児童の工夫とがんばりを見ていただくことができました。感謝申し上げます。

創立150周年にどう取り組んでいくのか、昨年からは職員と話し合い、準備を進めてまいりました。その中で意識してきたのは、単なる一過性の行事で終わることなく、「児童の成長につながること」「児童が主体的に関わること」の2点です。

平素の教育活動では、学級活動や児童会活動の中で児童の主体性や自主性を育てていますが、150周年の取組をこれらの活動とリンクさせることで、より教育効果が上がると考えました。



4月から各学年では、「誕生会」「お楽しみ会」「交流会」などを実施していますが、何のためにやるのか、どうしたらその目的を達成できるのか、しっかり話し合い、準備して臨んできました。そうした積み重ねを基に計画されたのが、今回の各学年のお店やさんです。

保護者のみなさんは、どのように感じられたでしょうか。私は、お店の看板、チラシ、飾り、ゲーム、アクティビティ、プレゼント、接客と、一つ一つに子どもたちのアイデアと工夫、そして努力が詰まっているように思えて、「愛しい」と感じました。保護者のみなさんに見ていただきたかったのは、こうした子どもたちの姿そのものであると。

担任からの報告では、「大変だったけど、お客さんが喜んでくれて嬉しかった」など、子どもたちが達成感を味わっていることが分かりました。また、連絡帳やアンケートで保護者のみなさんからも、「子どもがとても楽しそうだった」「子どもらしいアイデアが素敵」「大人も本気で楽しめた」など、評価の声をたくさん頂きました。

今後も、150周年の取組をベースに、「子どもが主人公」の学級づくり、学校運営を継続してまいります。応援をよろしくお願いいたします。

12/2 更新の養父市 CATV「ふれあいピックス」で、メモフェス放映予定です。乞う、ご期待。